

ダイワ外国３資産 アロケーション・ファンド (部分為替ヘッジあり)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	約14年 6 カ月間（2013年10月28日～2028年 5 月 8 日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビ ー ファ ン ド	下記の各マザーファンドの受益証券
	ダイワ先進国債券 （為替ヘッジあり） マザーファンド	先進国通貨建ての債券
	ワールド好配当株式 マザーファンド	イ. 海外の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 海外株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ハ. 海外株式を対象とした株価指数先物取引 ニ. 国内の債券
	先進国REIT マザーファンド	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券（以下総称して「リート」といいます。） ロ. 先進国のリート指数を対象指数としたETF ハ. 先進国のリートを対象としたリート指数先物取引 ニ. 国内の債券
株式組入制限	債券マザーファンド	純資産総額の10%以下
	株式マザーファンド	無制限
	リート・マザーファンド	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

運用報告書(全体版) 第 6 期

(決算日 2019年 5 月 8 日)
(作成対象期間 2018年 5 月 9 日～2019年 5 月 8 日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券、株式およびリート（不動産投資信託）に分散投資し、利息および配当収入の獲得を追求しつつ、局面判断によって配分比率を機動的に調整することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の 9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	不 動 産 投 信 指 数 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率					
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
2 期末（2015年 5 月 8 日）	11, 831	0	11. 6	38. 6	—	57. 2	—	597
3 期末（2016年 5 月 9 日）	11, 102	0	△ 6. 2	37. 2	—	56. 8	—	694
4 期末（2017年 5 月 8 日）	11, 593	0	4. 4	34. 0	—	62. 8	—	759
5 期末（2018年 5 月 8 日）	11, 461	0	△ 1. 1	32. 9	—	63. 6	0. 8	771
6 期末（2019年 5 月 8 日）	11, 810	0	3. 0	39. 1	11. 7	45. 5	1. 0	706

（注 1）基準価額の騰落率は分配金込み。
（注 2）組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
（注 3）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
（注 4）不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。
（注 5）当ファンドは、各資産クラスへの配分が可変的で適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：11,461円

期末：11,810円（分配金0円）

騰落率：3.0%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じて、各資産クラスに投資した結果、海外リート市況および海外債券市況が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国３資産アロケーション・ファンド（部分為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	不動産投信 指 数 先 物 比 率
	円	騰 落 率				
(期 首) 2018年 5 月 8 日	11,461	—	32.9	—	63.6	0.8
5 月末	11,372	△ 0.8	33.1	—	55.7	0.3
6 月末	11,518	0.5	43.3	—	48.4	0.6
7 月末	11,603	1.2	38.5	—	53.0	1.0
8 月末	11,670	1.8	43.5	5.4	47.7	1.0
9 月末	11,698	2.1	39.2	7.2	50.1	1.2
10月末	11,345	△ 1.0	50.0	4.2	34.5	0.8
11月末	11,466	0.0	55.4	—	38.2	1.3
12月末	11,174	△ 2.5	64.3	—	31.6	1.2
2019年 1 月末	11,515	0.5	48.2	5.6	38.0	1.2
2 月末	11,722	2.3	43.6	10.2	43.1	1.3
3 月末	11,891	3.8	38.8	9.4	47.6	1.3
4 月末	11,961	4.4	38.9	11.7	46.1	1.0
(期 末) 2019年 5 月 8 日	11,810	3.0	39.1	11.7	45.5	1.0

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018. 5. 9 ~ 2019. 5. 8)

海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、金利はレンジ内での推移となりました。2018年9月からは、リスク資産の価格が堅調に推移し、金利はいったん上昇しました。しかし10月以降は、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。

海外株式市況は、当作成期首より2018年9月までは、米中通商協議の進展期待や堅調な企業業績および経済指標の回復により、上昇基調となりました。10月以降は、米国の長期金利の上昇や世界景気の減速懸念、米中通商協議の激化懸念などを背景に市場のリスク回避姿勢が強まり、株価は下落しました。その後2019年1月以降は、米中通商協議の進展期待が高まったことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことなどから上昇しました。

海外リート市況

海外リート市況は、欧州の一部地域を除き、当作成期を通じては上昇しました。

米国リート市況は、当作成期首より、主要リートの好調な決算発表や米国長期金利が安定的に推移したことを受けて上昇しました。2018年9月からは、米国長期金利が再び上昇したことや米中貿易摩擦が悪材料となり、下落に転じました。12月には、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げ継続姿勢に対する投資家懸念の高まりでさらに売られましたが、2019年に入ると、米中貿易摩擦の緩和期待やF R Bが金融引き締めに対して慎重姿勢に転じたことが好感され、堅調な展開となりました。当作成期末にかけてはボックス圏での推移となりました。カナダリート市況は、当作成期を通じては緩やかな上昇となりました。

欧州リート市況は、当作成期首より英国のE U（欧州連合）離脱方法に関する政治懸念が強まったことや、フランスリートの業績懸念が強まったことで売られました。2019年に入ると、欧米の長期金利低下や好調な業績見通しなどを受けて一時上昇しましたが、当作成期末にかけては、英国のE U離脱に関する政治的混乱が続いたことから、ドイツなどを除き欧州リート市況は上値が重い展開となりました。

アジア・オセアニアリート市況は、香港は大型リートの好業績を受けて買われる局面もありましたが、2018年9月以降は中国株の下落などの影響もあり売られました。2019年に入ると、米中貿易

交渉への懸念が後退したことから、再び上昇して当作成期末を迎えました。シンガポールは、中国の景気刺激策への期待や大型商業施設リートに対する好調な業績見通しが好材料となり、当作成期を通じては上昇しました。オーストラリアは、当作成期首からリートの好業績に支えられて緩やかに上昇しました。その後は、商業施設リートの業績懸念などで売られましたが、2019年に入ると中国景気の先行きに対する安心感が広がり、再び上昇しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通して見ると、米ドルは上昇したものの、ユーロなどは下落しました。

当作成期首より、イタリアの政治情勢への懸念が高まったことなどがユーロの下落材料となりました。一方、米ドルは利上げ観測の高まりなどから上昇しました。2018年9月中旬以降は、新興国通貨安への懸念が後退し、市場のリスク回避姿勢が和らぐ中で円安傾向となりました。12月以降は、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、F R B（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから、米ドルを中心に上昇に転じました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

マザーファンドの受益証券を通じて、海外の債券、株式およびリートに投資を行い、利息および配当収入の獲得を追求しつつ、局面判断によって配分比率を機動的に調整することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

運用にあたっては、相対的に価格変動リスクの小さい債券と相対的に価格変動リスクの大きい株式およびリートの組入比率を、証券市場のリスク局面に応じて機動的に変更します。証券市場のリスクが高まっていると大和投資信託が判断する局面では、債券の組入比率を高めます。株式マザーファンドおよびリート・マザーファンドの合計組入比率ならびに債券マザーファンドの組入比率は、それぞれ信託財産の20%程度から80%程度の範囲内とします。株式マザーファンドとリート・マザーファンドの組入比率はおおむね均等とします。

※債券マザーファンド：ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

株式マザーファンド：ワールド好配当株式マザーファンド

リート・マザーファンド：先進国REITマザーファンド

■ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ワールド好配当株式マザーファンド

海外株式市況は堅調な推移が見込まれます。企業業績は、好調な世界経済を背景に順調に成長を続けています。地政学リスクの高まりや世界的な貿易摩擦の激化などが懸念材料となりますが、引き続き好調な企業業績を反映した堅調な相場展開になると想定されます。当面の間、E T F（上場投資信託証券）での運用を継続する見込みですが、ファンド規模が一定水準に達した後は、個別銘柄への投資も行う予定です。その際には、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域において配当の質に着目しつつ、業績動向や配当利回りはじめとした株価バリュエーション、時価総額などを勘案しながら銘柄選定を行う方針です。

■先進国R E I Tマザーファンド

日本を除く先進国の金融商品取引所上場および店頭登録のリートに投資し、S & P先進国R E I T指数（除く日本、配当込み、円ベース）を参考に先進国リート市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。なお、運用の効率化を図るため、不動産投信指数先物取引を利用することがあります。また、保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

ポートフォリオについて

（2018.5.9～2019.5.8）

■当ファンド

マザーファンドの受益証券を通じて、海外の債券、株式およびリートに投資を行い、利息および配当収入の獲得を追求しつつ、局面判断によって配分比率を機動的に調整することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

運用にあたっては、相対的に価格変動リスクの小さい債券と相対的に価格変動リスクの大きい株式およびリートの組入比率を、証券市場のリスク局面に応じて機動的に変更しました。証券市場のリスクが高まっていると大和投資信託が判断する局面では、債券の組入比率を高めました。株式マザーファンドおよびリート・マザーファンドの合計組入比率ならびに債券マザーファンドの組入比率は、それぞれ信託財産の20%程度から80%程度の範囲内としました。株式マザーファンドとリート・マザーファンドの組入比率はおおむね均等としました。

■ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■ワールド好配当株式マザーファンド

ファンド規模が一定水準に達するまでE T F（上場投資信託証券）での運用が合理的であると考え、流動性や配当利回りなどを勘案し、引き続きISHARES INTERNATIONAL SELECT とVANGUARD HIGH DVD YIELD ETF を組み入れました。投資信託証券組入比率につきましては、おおむね高位を維持しました。

■先進国R E I Tマザーファンド

海外リートの組入比率（E T F（上場投資信託証券）および不動産投信指数先物取引を含む。）は、当作成期を通じて、原則として98～99%台で運用を行いました。海外リートポートフォリオにつきましては、S & P 先進国R E I T 指数（除く日本）採用銘柄の中から流動性の高い海外リートを中心に通常50銘柄程度で組成し、結果として時価総額の大きい海外リートを主としたポートフォリオとなりました。なお、運用の効率化を図るため、E T F および不動産投信指数先物取引も利用しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2018年5月9日 ～2019年5月8日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,810

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンドの受益証券を通じて、海外の債券、株式およびリートに投資を行い、利息および配当収入の獲得を追求しつつ、局面判断によって配分比率を機動的に調整することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

運用にあたっては、相対的に価格変動リスクの小さい債券と相対的に価格変動リスクの大きい株式およびリートの組入比率を、証券市場のリスク局面に応じて機動的に変更します。証券市場のリスクが高まっていると大和投資信託が判断する局面では、債券の組入比率を高めめます。株式マザーファンドおよびリート・マザーファンドの合計組入比率ならびに債券マザーファンドの組入比率は、それぞれ信託財産の20%程度から80%程度の範囲内とします。株式マザーファンドとリート・マザーファンドの組入比率はおおむね均等とします。

■ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ワールド好配当株式マザーファンド

海外株式市況は、地政学的なリスクの高まりや世界的な貿易摩擦の激化などが懸念材料となりますが、米国企業を中心に企業業績は堅調であり、今後も成長することが期待されます。緩和的な金融政策も株価の押し上げ要因と考えられ、海外株式市況は今後も堅調に推移することが見込まれます。当面の間、ＥＴＦ（上場投資信託証券）での運用を継続する見込みですが、ファンド規模が一定水準に達した後は、個別銘柄への投資も行う予定です。その際には、北米、欧州、アジア・オセアニアの３地域において配当の質に着目しつつ、業績動向や配当利回りをはじめとした株価バリュエーション、時価総額などを勘案しながら銘柄選定を行う方針です。

■先進国ＲＥＩＴマザーファンド

日本を除く先進国の金融商品取引所上場および店頭登録のリートに投資し、Ｓ＆Ｐ先進国ＲＥＩＴ指数（除く日本、配当込み、円ベース）を参考に先進国リート市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。なお、運用の効率化を図るため、ＥＴＦ（上場投資信託証券）および不動産投信指数先物取引を利用することがあります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2018. 5. 9～2019. 5. 8)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	169円	1. 458%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 570円です。
（投 信 会 社）	(81)	(0. 702)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(81)	(0. 702)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(6)	(0. 054)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	11	0. 096	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(1)	(0. 005)	
（投資信託受益証券）	(1)	(0. 006)	
（投資信託証券）	(10)	(0. 085)	
有価証券取引税	4	0. 035	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託受益証券）	(0)	(0. 000)	
（投資信託証券）	(4)	(0. 034)	
そ の 他 費 用	20	0. 169	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(11)	(0. 094)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(1)	(0. 008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(8)	(0. 067)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	203	1. 757	

（注 1）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注 2）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注 3）各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

（注 4）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ワールド好配当株式 マザーファンド	133, 407	187, 891	163, 315	228, 538
先進国 R E I T マザーファンド	129, 367	202, 352	178, 126	270, 220
ダイワ先進国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	395, 905	447, 538	382, 666	435, 891

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ワールド好配当株式 マザーファンド	176, 006	146, 098	205, 692
先進国 R E I T マザーファンド	175, 619	126, 860	209, 040
ダイワ先進国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド	230, 512	243, 751	286, 164

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ワールド好配当株式マザーファンド	205, 692	28. 9
先進国 R E I T マザーファンド	209, 040	29. 3
ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり） マザーファンド	286, 164	40. 2
コール・ローン等、その他	11, 658	1. 6
投資信託財産総額	712, 555	100. 0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110. 19円、1カナダ・ドル＝81. 78円、1オーストラリア・ドル＝77. 27円、1香港・ドル＝14. 04円、1シンガポール・ドル＝80. 89円、1イギリス・ポンド＝144. 00円、1スウェーデン・クローネ＝11. 48円、1メキシコ・ペソ＝5. 79円、1ユーロ＝123. 29円です。

(注3) ワールド好配当株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（205, 309千円）の投資信託財産総額（205, 695千円）に対する比率は、99. 8%です。

先進国 R E I T マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（3, 116, 067千円）の投資信託財産総額（3, 196, 986千円）に対する比率は、97. 5%です。

ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（454, 659千円）の投資信託財産総額（464, 998千円）に対する比率は、97. 8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	712, 555, 630円
コール・ローン等	11, 658, 112
ワールド好配当株式 マザーファンド（評価額）	205, 692, 696
先進国 R E I T マザーファンド（評価額）	209, 040, 720
ダイワ先進国債券（為替ヘッジ あり）マザーファンド（評価額）	286, 164, 102
(B) 負債	5, 567, 697
未払解約金	350, 588
未払信託報酬	5, 188, 314
その他未払費用	28, 795
(C) 純資産総額（A－B）	706, 987, 933
元本	598, 635, 860
次期繰越損益金	108, 352, 073
(D) 受益権総口数	598, 635, 860口
1万口当り基準価額（C／D）	11, 810円

* 期首における元本額は673, 549, 697円、当作成期間中における追加設定元本額は63, 454, 781円、同解約元本額は138, 368, 618円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11, 810円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 5,764円
受取利息	345
その他収益金	530
支払利息	△ 6,639
(B) 有価証券売買損益	31,409,004
売買益	38,602,569
売買損	△ 7,193,565
(C) 信託報酬等	△ 10,936,253
(D) 当期損益金 (A + B + C)	20,466,987
(E) 前期繰越損益金	13,845,990
(F) 追加信託差損益金	74,039,096
(配当等相当額)	(43,831,636)
(売買損益相当額)	(30,207,460)
(G) 合計 (D + E + F)	108,352,073
次期繰越損益金 (G)	108,352,073
追加信託差損益金	74,039,096
(配当等相当額)	(43,831,636)
(売買損益相当額)	(30,207,460)
分配準備積立金	34,318,741
繰越損益金	△ 5,764

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	10,357,693
(c) 収益調整金	74,039,096
(d) 分配準備積立金	23,961,048
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	108,357,837
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	108,357,837
(h) 受益権総口数	598,635,860口

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。
- (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：51,873円（未監査）

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第6期（決算日 2019年5月8日）

（作成対象期間 2018年5月9日～2019年5月8日）

ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国通貨建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

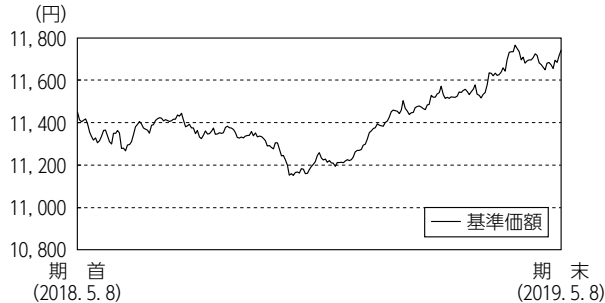
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ) (参考指数)		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	円	%	円	%	%	%
(期首)2018年5月8日	11,448	—	11,294	—	96.2	—
5月末	11,298	△ 1.3	11,262	△ 0.3	96.7	—
6月末	11,389	△ 0.5	11,299	0.0	97.5	—
7月末	11,347	△ 0.9	11,247	△ 0.4	97.5	—
8月末	11,331	△ 1.0	11,263	△ 0.3	97.8	—
9月末	11,304	△ 1.3	11,190	△ 0.9	98.7	—
10月末	11,232	△ 1.9	11,161	△ 1.2	92.2	—
11月末	11,292	△ 1.4	11,194	△ 0.9	93.5	—
12月末	11,457	0.1	11,349	0.5	97.7	—
2019年1月末	11,540	0.8	11,401	0.9	98.1	—
2月末	11,533	0.7	11,389	0.8	98.4	—
3月末	11,747	2.6	11,600	2.7	97.1	—
4月末	11,683	2.1	11,522	2.0	97.6	—
(期末)2019年5月8日	11,740	2.6	11,568	2.4	96.5	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ）は、FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,448円 期末：11,740円 騰落率：2.6%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入や債券価格の上昇がプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、当作成期を通して、金利はおおむね低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、金利はレンジ内での推移となりました。2018年9月からは、リスク資産の価格が堅調に推移し、金利はいったん上昇しました。しかし10月以降は、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まる場面が見られたことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）が利上げを一時停止する姿勢を示したことなどを受けて、金利は低下傾向となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	14 (13)
(その他)	(0)
合 計	14

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■売買および取引の状況
公 社 債

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

		買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル 1,860	千アメリカ・ドル 1,886 (ー)
		国 債 証 券	
	カナダ	—	— (30)
		社 債 券	
	カナダ	千カナダ・ドル 148	千カナダ・ドル — (ー)
		地方債証券	
	イギリス	176	35 (ー)
		特殊債券	
国	イギリス	千イギリス・ポンド 118	千イギリス・ポンド 145 (ー)
		国 債 証 券	
	ポーランド	—	314 (ー)
		国 債 証 券	
	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 34	千ユーロ 34 (ー)
		国 債 証 券	

		買 付 額	売 付 額
外 国	ユーロ (フランス)	千ユーロ 503	千ユーロ 449 (ー)
		国 債 証 券	
	ユーロ (スペイン)	千ユーロ 988	千ユーロ 927 (ー)
		国 債 証 券	
国	ユーロ (イタリア)	千ユーロ 1,149	千ユーロ 1,103 (ー)
		国 債 証 券	
	ユーロ (ユーロ通貨計)	千ユーロ 2,676	千ユーロ 2,515 (ー)
		国 債 証 券	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
(注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/11/15	63,134	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/11/15	79,784
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2021/5/31	62,033	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2% 2021/5/31	63,412
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.75% 2023/5/15	58,398	ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 0.65% 2020/11/1	59,781
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 1.35% 2022/4/15	55,455	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 0.25% 2026/11/25	57,279
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 0.25% 2026/11/25	52,313	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.75% 2023/5/15	50,638
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 0.65% 2020/11/1	44,587	SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン) 1.15% 2020/7/30	42,145
SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン) 4.4% 2023/10/31	41,444	SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン) 4.4% 2023/10/31	41,241
SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン) 1.5% 2027/4/30	40,418	ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 1.35% 2022/4/15	40,597
SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン) 1.15% 2020/7/30	27,817	SPANISH GOVERNMENT BOND (スペイン) 1.5% 2027/4/30	32,684
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 2.8% 2028/12/1	24,644	ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 2.8% 2028/12/1	24,902

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期	当 期 末							
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちＢＢ格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 985	千アメリカ・ドル 993	千円 109,528	% 23.6	% —	% 11.7	% 11.9	% —
カナダ	千カナダ・ドル 397	千カナダ・ドル 412	33,746	7.3	—	5.9	—	1.3
イギリス	千イギリス・ポンド 135	千イギリス・ポンド 164	23,638	5.1	—	5.1	—	—
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 2,800	千スウェーデン・クローネ 2,878	33,050	7.1	—	2.1	5.1	—
メキシコ	千メキシコ・ペソ 2,300	千メキシコ・ペソ 2,212	12,813	2.8	—	2.8	—	—
ユーロ （アイルランド）	千ユーロ 30	千ユーロ 34	4,286	0.9	—	0.9	—	—
ユーロ （ベルギー）	千ユーロ 40	千ユーロ 49	6,125	1.3	—	1.3	—	—
ユーロ （フランス）	千ユーロ 310	千ユーロ 320	39,491	8.5	—	8.5	—	—
ユーロ （ドイツ）	千ユーロ 55	千ユーロ 80	9,870	2.1	—	2.1	—	—
ユーロ （スペイン）	千ユーロ 583	千ユーロ 667	82,263	17.7	—	11.0	6.7	—
ユーロ （イタリア）	千ユーロ 747	千ユーロ 758	93,492	20.1	—	3.8	16.3	—
ユーロ （小計）	1,765	1,910	235,530	50.7	—	27.7	23.0	—
合 計	—	—	448,307	96.5	—	55.3	39.9	1.3

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注 3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注 4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

		当			期			末		
区 分		銘 柄		種 類	年利率	額 面 金 額		評 価 額		償還年月日
								外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ		United States Treasury Note/Bond		国債証券	1.7500	千アメリカ・ドル		千アメリカ・ドル	千円	
		United States Treasury Note/Bond		国債証券	2.0000	500		490	54,039	2023/05/15
		United States Treasury Note/Bond		国債証券	4.3750	10		9	1,095	2021/05/31
		United States Treasury Note/Bond		国債証券	3.0000	40		50	5,565	2039/11/15
		United States Treasury Note/Bond		国債証券	2.2500	325		334	36,857	2045/11/15
		United States Treasury Note/Bond		国債証券		110		108	11,969	2027/11/15
通貨小計	銘柄数	5銘柄								
	金 額					985		993	109,528	
カナダ		ONTARIO PROVINCE		地方債証券	4.4000	千カナダ・ドル		千カナダ・ドル		
		ONTARIO PROVINCE		地方債証券	3.5000	35		35	2,867	2019/06/02
		ONTARIO PROVINCE		地方債証券	3.4500	15		16	1,312	2024/06/02
		ONTARIO PROVINCE		地方債証券	2.9000	17		19	1,554	2045/06/02
		ONTARIO PROVINCE		地方債証券	2.6500	150		156	12,783	2028/06/02
		CANADA HOUSING TRUST		特殊債券	1.6930	140		146	11,964	2028/12/15
		Toronto-Dominion Bank/The		社 債 券		40		39	3,264	2020/04/02
通貨小計	銘柄数	6銘柄								
	金 額					397		412	33,746	
イギリス		United Kingdom Gilt		国債証券	2.0000	千イギリス・ポンド		千イギリス・ポンド		
		United Kingdom Gilt		国債証券	3.5000	70		74	10,746	2025/09/07
						65		89	12,891	2045/01/22
通貨小計	銘柄数	2銘柄								
	金 額					135		164	23,638	
スウェーデン		Kommuninvest I Sverige AB		特殊債券	1.0000	千スウェーデン・クローネ		千スウェーデン・クローネ		
		Kommuninvest I Sverige AB		特殊債券	1.0000	2,000		2,049	23,522	2021/09/15
						800		829	9,527	2024/10/02
通貨小計	銘柄数	2銘柄								
	金 額					2,800		2,878	33,050	
メキシコ		Mexican Bonos		国債証券	7.5000	千メキシコ・ペソ		千メキシコ・ペソ		
						2,300		2,212	12,813	2027/06/03
通貨小計	銘柄数	1銘柄								
	金 額					2,300		2,212	12,813	
ユーロ(アイルランド)		IRISH TREASURY		国債証券	2.4000	千ユーロ		千ユーロ		
		IRISH TREASURY		国債証券	2.0000	10		11	1,469	2030/05/15
						20		22	2,817	2045/02/18
国 小 計	銘柄数	2銘柄								
	金 額					30		34	4,286	
ユーロ(ベルギー)		Belgium Government Bond		国債証券	1.6000	千ユーロ		千ユーロ		
		Belgium Government Bond		国債証券	3.0000	10		10	1,289	2047/06/22
						30		39	4,836	2034/06/22
国 小 計	銘柄数	2銘柄								
	金 額					40		49	6,125	
ユーロ(フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券	0.2500	千ユーロ		千ユーロ		
		FRENCH GOVERNMENT BOND		国債証券	1.0000	220		223	27,585	2026/11/25
						90		96	11,905	2027/05/25
国 小 計	銘柄数	2銘柄								
	金 額					310		320	39,491	

ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

区 分		銘 柄	種 類	年利率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ(ドイツ)		GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND	国債証券 国債証券	% 4.7500 2.5000	千ユーロ 20 35	千ユーロ 29 51	千円 3,578 6,292	2028/07/04 2044/07/04
国 小 計	銘柄数 金 額	2銘柄			55	80	9,870	
ユーロ(スペイン)		SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND	国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券	1.9500 1.5000 1.4000 4.2000 4.4000 5.1500	千ユーロ 60 210 70 8 210 25	千ユーロ 66 223 73 11 251 40	8,148 27,588 9,092 1,382 31,021 5,030	2026/04/30 2027/04/30 2028/04/30 2037/01/31 2023/10/31 2044/10/31
国 小 計	銘柄数 金 額	6銘柄			583	667	82,263	
ユーロ(イタリア)		ITALIAN GOVERNMENT BOND ITALIAN GOVERNMENT BOND ITALIAN GOVERNMENT BOND Italy Buoni Poliennali Del Tesoro Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国債証券 国債証券 国債証券 国債証券 国債証券	1.3500 2.0000 0.6500 5.0000 4.7500	千ユーロ 430 80 185 22 30	千ユーロ 434 80 179 27 36	53,598 9,910 22,106 3,372 4,504	2022/04/15 2025/12/01 2023/10/15 2034/08/01 2044/09/01
国 小 計	銘柄数 金 額	5銘柄			747	758	93,492	
通貨小計		19銘柄			1,765	1,910	235,530	
合 計	銘柄数 金 額	35銘柄					448,307	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

■投資信託財産の構成

項 目	2019年5月8日現在	
	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	448,307	96.4
コール・ローン等、その他	16,690	3.6
投資信託財産総額	464,998	100.0

- (注1) 評価額の単位未満は切捨て。
- (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝110.19円、1カナダ・ドル＝81.78円、1イギリス・ポンド＝144.00円、1スウェーデン・クローネ＝11.48円、1メキシコ・ペソ＝5.79円、1ユーロ＝123.29円です。
- (注3) 当期末における外貨建純資産（454,659千円）の投資信託財産総額（464,998千円）に対する比率は、97.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在	
項 目	当 期 末
(A) 資産	917,316,176円
コール・ローン等	7,348,971
公社債（評価額）	448,307,766
未収入金	457,965,791
未収利息	3,228,071
前払費用	465,577
(B) 負債	452,658,480
未払金	452,658,450
その他未払費用	30
(C) 純資産総額（A－B）	464,657,696
元本	395,790,798
次期繰越損益金	68,866,898
(D) 受益権総口数	395,790,798口
1万口当り基準価額（C／D）	11,740円

- * 期首における元本額は387,616,889円、当作成期間中における追加設定元本額は408,057,843円、同解約元本額は399,883,934円です。
- * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ先進国債券（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）48,881,566円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）103,157,867円、ダイワ外国3資産アロケーション・ファンド（部分為替ヘッジあり）243,751,365円です。
- * 当期末の計算口数当りの純資産額は11,740円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日	
項 目	当 期
(A) 配当等収益	10,396,227円
受取利息	10,403,781
支払利息	△ 7,554
(B) 有価証券売買損益	5,223,836
売買益	59,857,151
売買損	△ 54,633,315
(C) 先物取引等損益	15
取引益	15
(D) その他費用	△ 618,457
(E) 当期損益金（A＋B＋C＋D）	15,001,621
(F) 前期繰越損益金	56,133,186
(G) 解約差損益金	△ 55,614,066
(H) 追加信託差損益金	53,346,157
(I) 合計（E＋F＋G＋H）	68,866,898
次期繰越損益金（I）	68,866,898

- (注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ワールド好配当株式マザーファンド

運用報告書 第6期 (決算日 2019年5月8日)

(作成対象期間 2018年5月9日～2019年5月8日)

ワールド好配当株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 海外の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。以下同じ） ロ. 海外株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ハ. 海外株式を対象とした株価指数先物取引 ニ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

大和投資信託

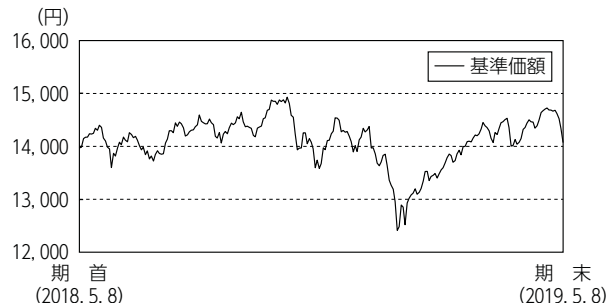
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

ワールド好配当株式マザーファンド

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCIコクサイ指数 (円換算)		投資信託 証 券 組入比率	
	円	%	騰落率 (参考指数)	騰落率	%	%
(期 首) 2018年 5月 8日	13,971	—	15,319	—	98.7	
5月末	13,868	△ 0.7	15,346	0.2	89.8	
6月末	13,847	△ 0.9	15,459	0.9	98.1	
7月末	14,408	3.1	16,059	4.8	98.1	
8月末	14,466	3.5	16,362	6.8	98.2	
9月末	14,877	6.5	16,765	9.4	97.9	
10月末	13,973	0.0	15,270	△ 0.3	98.2	
11月末	14,272	2.2	15,582	1.7	98.5	
12月末	12,853	△ 8.0	13,931	△ 9.1	97.4	
2019年 1月末	13,558	△ 3.0	14,808	△ 3.3	98.4	
2月末	14,237	1.9	15,691	2.4	99.7	
3月末	14,078	0.8	15,761	2.9	97.8	
4月末	14,522	3.9	16,438	7.3	98.6	
(期 末) 2019年 5月 8日	14,079	0.8	15,954	4.1	98.5	

(注 1) 騰落率は期首比。

(注 2) MSCIコクサイ指数 (円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIコクサイ指数 (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCIコクサイ指数 (米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は最近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,971円 期末：14,079円 騰落率：0.8%

【基準価額の主な変動要因】

海外のETF（上場投資信託証券）を通じて株式に投資した結果、為替相場で米ドルが対円で上昇したことがプラス要因となったことに加え、海外株式市況が上昇したことにより、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○海外株式市況

海外株式市況は上昇しました。

海外株式市況は、当作成期首より2018年9月までは、米中通商協議の進展期待や堅調な企業業績および経済指標の回復により、上昇基調となりました。10月以降は、米国の長期金利の上昇や世界景気の減速懸念、米中通商協議の激化懸念などを背景に市場のリスク回避姿勢が強まり、株価は下落しました。その後2019年1月以降は、米中通商協議の進展期待が高まったことや、FRB（米国連邦準備制度理事会）が今後の利上げについて慎重な姿勢を示したことなどから上昇しました。

○為替相場

為替相場は、米ドルは対円で上昇した一方、ユーロなどは対円で下落しました。

当作成期首より、米国の金利が上昇したことやそれまでの米ドル安の反動もあり、米ドルは上昇傾向となりました。一方、イタリアの政治情勢への懸念が高まったことなどが、ユーロの下落材料となりました。2018年12月以降は、株価や原油価格が急落する中で市場のリスク回避姿勢が強まり、円高が進行しました。しかし2019年1月に入ると、FRB（米国連邦準備制度理事会）が景気に配慮した金融政策を行うとの期待が市場で高まり、市場のリスク選好姿勢が回復したことなどから、円安に転じました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

海外株式市況は堅調な推移が見込まれます。企業業績は、好調な世界経済を背景に順調に成長を続けています。地政学的なリスクの高まりや世界的な貿易摩擦の激化などが懸念材料となりますが、引き続き好調な企業業績を反映した堅調な相場展開になると想定されます。当面の間、ETF（上場投資信託証券）での運用を継続する見込みですが、ファンド規模が一定水準に達した後は、個別銘柄への投資も行う予定です。その際には、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域において配当の質に着目しつつ、業績動向や配当利回りははじめとした株価バリュエーション、時価総額などを勘案しながら銘柄選定を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

ファンド規模が一定水準に達するまでETF（上場投資信託証券）での運用が合理的であると考え、流動性や配当利回りなどを勘案し、引き続きISHARES INTERNATIONAL SELECTとVANGUARD HIGH DVD YIELD ETFを組み入れました。投資信託証券組入比率につきましては、おおむね高位を維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数は投資対象資産の市場動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

海外株式市況は、地政学的なリスクの高まりや世界的な貿易摩擦の激化などが懸念材料となりますが、米国企業を中心に企業業績は堅調であり、今後も成長することが期待されます。緩和的な金融政策も株価の押し上げ要因と考えられ、海外株式市況は今後も堅調に推移することが見込まれます。当面の間、ETF（上場投資信託証券）での運用を継続する見込みですが、ファンド規模が一定水準に達した後は、個別銘柄への投資も行う予定です。その際には、北米、欧州、アジア・オセアニアの3地域において配当の質に着目しつつ、業績動向や配当利回りははじめとした株価バリュエーション、時価総額などを勘案しながら銘柄選定を行う方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	30円 (30)
有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	42 (8) (34)
合 計	72

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

当 期				期 末			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
ISHARES INTERNATIONAL SELECT (アメリカ)	千口 28. 6	千円 100, 297	円 3, 506	ISHARES INTERNATIONAL SELECT (アメリカ)	千口 32. 6	千円 114, 513	円 3, 512
VANGUARD HIGH DVD YIELD ETF (アメリカ)	6. 7	62, 665	9, 353	VANGUARD HIGH DVD YIELD ETF (アメリカ)	8. 8	82, 561	9, 382

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国投資信託証券

銘 柄	期 首	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
			外貨建金額 邦貨換算金額
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカ・ドル 千円
VANGUARD HIGH DVD YIELD ETF	10. 7	8. 6	742 81, 799
ISHARES INTERNATIONAL SELECT	39. 5	35. 5	1, 096 120, 872
合 計	口 数、金 額 銘柄数 < 比率 >	50. 2 2銘柄	44. 1 2銘柄 1, 839 202, 672 < 98. 5% >

(注 1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注 2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注 3) 評価額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2018年 5 月 9 日から2019年 5 月 8 日まで)					
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 35. 3	千アメリカ・ドル 1, 468	千口 41. 4	千アメリカ・ドル 1, 766
		(—)	(—)	(—)	(—)

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 買付 ()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 売付 ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

(2018年 5 月 9 日から2019年 5 月 8 日まで)

■投資信託財産の構成

項 目	2019年 5 月 8 日現在	
	当 期 末	評 価 額 比 率
投資信託証券	千円 202, 672	% 98. 5
コール・ローン等、その他	3, 022	1. 5
投資信託財産総額	205, 695	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5 月 8 日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝110. 19円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産 (205, 309千円) の投資信託財産総額 (205, 695千円) に対する比率は、99. 8%です。

ワールド好配当株式マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	205,695,562円
コール・ローン等	3,022,875
投資信託証券（評価額）	202,672,687
(B)負債	—
(C)純資産総額（A－B）	205,695,562
元本	146,098,939
次期繰越損益金	59,596,623
(D)受益権総口数	146,098,939口
1万口当り基準価額（C／D）	14,079円

* 期首における元本額は176,006,272円、当作成期間中における追加設定元本額は133,407,717円、同解約元本額は163,315,050円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ外国3資産アロケーション・ファンド（部分為替ヘッジあり）146,098,939円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,079円です。

■損益の状況

当期 自2018年5月9日 至2019年5月8日

項 目	当 期
(A)配当等収益	7,454,656円
受取配当金	7,442,586
受取利息	14,207
支払利息	△ 2,137
(B)有価証券売買損益	△ 6,452,829
売買益	7,728,113
売買損	△ 14,180,942
(C)その他費用	△ 565,415
(D)当期損益金（A＋B＋C）	436,412
(E)前期繰越損益金	69,899,878
(F)解約差損益金	△ 65,222,950
(G)追加信託差損益金	54,483,283
(H)合計（D＋E＋F＋G）	59,596,623
次期繰越損益金（H）	59,596,623

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

先進国 R E I T マザーファンド

運用報告書 第 6 期 (決算日 2019 年 5 月 8 日)

(作成対象期間 2018 年 5 月 9 日～2019 年 5 月 8 日)

先進国 R E I T マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券（以下総称して「リート」といいます。） ロ. 先進国のリート指数を対象指数とした E T F （上場投資信託証券） ハ. 先進国のリートを対象としたリート指数先物取引 ニ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

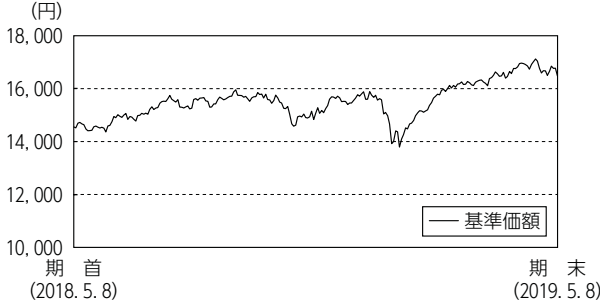
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		S&P先進国REIT指数 (除く日本、配当込み、円ベース) 参考指数	騰 落 率	投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証 券 組入比率	不動産投資 指数先物 比 率
	円	%					
(期 首) 2018年 5月 8日	14,553	—	16,237	—	—	97.1	2.5
5月末	14,593	0.3	16,357	0.7	—	97.3	0.9
6月末	15,217	4.6	16,991	4.6	—	97.1	2.4
7月末	15,263	4.9	17,083	5.2	—	95.7	3.6
8月末	15,749	8.2	17,700	9.0	19.8	76.3	3.5
9月末	15,551	6.9	17,388	7.1	24.6	70.4	4.1
10月末	15,281	5.0	17,111	5.4	21.3	74.5	4.0
11月末	15,715	8.0	17,555	8.1	—	93.3	6.6
12月末	14,371	△ 1.3	15,979	△ 1.6	—	92.6	7.0
2019年 1月末	15,713	8.0	17,626	8.5	24.3	70.1	5.4
2月末	16,119	10.8	17,974	10.7	37.7	57.1	5.0
3月末	16,767	15.2	18,560	14.3	31.2	63.8	4.4
4月末	16,762	15.2	18,516	14.0	39.5	57.0	3.4
(期 末) 2019年 5月 8日	16,478	13.2	18,270	12.5	39.4	56.9	3.4

- (注 1) 騰落率は期首比。
- (注 2) S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、配当込み、円ベース) は、S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、配当込み、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を 10,000 として大和投資信託が計算したものです。S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、配当込み、円ベース) の所有権およびその他一切の権利は、S & P Dow Jones Indices LLC が有しています。S & P Dow Jones Indices LLC は、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 不動産投資指数先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：14,553円 期末：16,478円 騰落率：13.2%

【基準価額の主な変動要因】

海外リート市況が堅調に推移したことで参考指数 (S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、配当込み、円ベース)) が上昇した影響が大きく、当ファンドの基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」および「ポートフォリオについて」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 海外リート市況

海外リート市況は、欧州の一部地域を除き、当作成期を通じては上昇しました。

米国リート市況は、当作成期首より、主要リートの好調な決算発表や米国長期金利が安定的に推移したことを受けて、上昇しました。2018年9月からは、米国長期金利が再び上昇したことや米中貿易摩擦が悪材料となり、下落に転じました。12月には、F R B (米国連邦準備制度理事会) の利上げ継続姿勢に対する投資家懸念の高まりでさらに売られました。2019年に入ると、米中貿易摩擦の緩和期待や F R B が金融引き締めに対して慎重姿勢に転じたことが好感され、堅調な展開となりました。当作成期末にかけてはボックス圏での推移となりました。カナダリート市況は、当作成期を通じては緩やかな上昇となりました。

欧州リート市況は、当作成期首より、英国の E U (欧州連合) 離脱方法に関する政治懸念が強まったことや、フランスリートの業績懸念が強まったことで売られました。2019年に入ると、欧米の長期金利低下や好調な業績見通しなどを受けて一時上昇しましたが、当作成期末にかけては、英国の E U 離脱に関する政治的混乱が続いたことから、ドイツなどを除き欧州リート市況は上値が重い展開となりました。

アジア・オセアニアリート市況は、香港は大型リートの好業績を受けて買われる局面もありましたが、2018年9月以降は中国株の下落などの影響もあり売られました。2019年に入ると、米中貿易交渉への懸念が後退したことから、再び上昇して当作成期末を迎えました。シンガポールは、中国の景気刺激策への期待や大型商業施設リートに対する好調な業績見通しが好材料となり、当作成期を通じては上昇しました。オーストラリアは、当作成期首からリートの好業績に支えられて緩やかに上昇しました。その後は、商業施設リートへの業績懸念などで売られましたが、2019年に入ると中国景気の先行きに対する安心感が広がり、再び上昇しました。

○ 為替相場

為替相場は、主要通貨では米ドルが買われました。

為替相場 (対円) は、米ドルは、米中貿易摩擦への懸念が後退したことでリスクテイクの動きが強まったことや米国金利が上昇したことを受けて、上昇しました。2018年12月には、株価や原油価格が下落し市場のリスク回避姿勢が強まったことを受けて、米ドル安となりました。2019年に入ると、米国の金融引き締め姿勢後退を受けて再び米ドル高となりました。当作成期末にかけては、米中貿易交渉の激化から再び米ドル安となりました。

ユーロは、当作成期首からイタリアの政局混迷を受けて売られました。2018年6月以降は、イタリアの政治情勢への懸念が和らぎ、市場のリスク選好度が強まったことから、ユーロ高に転じました。10月以降は、トルコの債務危機や株価の下落などから円が買われ、ユーロ安になりました。当作成期末にかけては、ユーロは下げ止まったものの、上値が重い展開となりました。英ポンドもユーロとほぼ同じ動きとなりました。2019年に入ると、大幅下落による動不安感の台頭で一時英ポンドが買い戻される局面もありました。

オーストラリア・ドルは、当作成期首から、米中貿易摩擦の激化で中国の影響を受け、上値が重い展開となりました。2018年12月には、リスク回避の動きによる円高の影響でオーストラリア・ドルも下落しましたが、2019年に入り下げ止まりました。当作成期末にかけては、ユーロ同様リスク回避的な動きを受けてオーストラリア・ドル安に転じました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

引き続き、日本を除く先進国の金融商品取引所上場および店頭登録のリートに投資し、S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、配当込み、円ベース) を参考に先進国リート市場の中長期的な値動きをおお

むね捉える投資成果をめざして運用を行います。なお、運用の効率化を図るため、不動産投信指数先物取引を利用することがあります。また、保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

◆ポートフォリオについて

海外リートの組入比率（E T F（上場投資信託証券）および不動産投信指数先物取引を含む。）は、当作成期を通じて、原則として98～99%台で運用を行いました。

海外リートポートフォリオにつきましては、S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本）採用銘柄の中から流動性の高い海外リートを中心に通常50銘柄程度で組成し、結果として時価総額の大きい海外リートを主としたポートフォリオとなりました。なお、運用の効率化を図るため、E T F および不動産投信指数先物取引も利用しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期を通じて、海外リート組入比率（E T F（上場投資信託証券）および不動産投信指数先物取引を含む。）を基本的に98～99%台で推移させました。その結果、参考指数の上昇に対しマイナスのかい離が発生しました。

また、配当金等に対する課税分や保管費用等のコストが、マイナス要因となりました。

なお、組み入れている流動性の高い海外リートポートフォリオと参考指数との騰落率の差異、参考指数とファンドの為替の評価基準のずれも、かい離要因としてあげられます。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

日本を除く先進国の金融商品取引所上場および店頭登録のリートに投資し、S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、配当込み、円ベース）を参考に先進国リート市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。なお、運用の効率化を図るため、E T F（上場投資信託証券）および不動産投信指数先物取引を利用することがあります。また、保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行いません。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	22円
（先物・オプション）	(3)
（投資信託受益証券）	(3)
（投資信託証券）	(17)
有価証券取引税	21
（投資信託受益証券）	(0)
（投資信託証券）	(21)
その他費用	18
（保管費用）	(14)
（その他）	(4)
合 計	61

（注 1）費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
（注 2）項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2018年 5 月 9 日から2019年 5 月 8 日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 296.3 (—)	千アメリカ・ドル 24,753 (—)	千口 163.1 (—)	千アメリカ・ドル 13,296 (—)

（注 1）金額は受渡し代金。
（注 2）買付（ ）内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注 3）売付（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注 4）金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2018年 5 月 9 日から2019年 5 月 8 日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口 509.1 (△ 30.233)	千アメリカ・ドル 14,845 (△ 609)	千口 868.042 (—)	千アメリカ・ドル 31,283 (—)
	カナダ	千口 121.3 (—)	千カナダ・ドル 2,551 (—)	千口 122.8 (—)	千カナダ・ドル 2,125 (—)
	オーストラリア	千口 1,193.38 (—)	千オーストラリア・ドル 6,085 (—)	千口 1,298.2 (—)	千オーストラリア・ドル 7,144 (—)
	香港	千口 108.5 (—)	千香港・ドル 8,990 (—)	千口 141.5 (—)	千香港・ドル 10,502 (—)
	シンガポール	千口 1,626.7 (—)	千シンガポール・ドル 3,569 (△ 3)	千口 1,813.4 (—)	千シンガポール・ドル 3,782 (—)
	イギリス	千口 572.96 (—)	千イギリス・ポンド 2,512 (—)	千口 680.71 (—)	千イギリス・ポンド 2,968 (—)
	ユーロ （ベルギー）	千口 7.23 (—)	千ユーロ 800 (—)	千口 8.07 (—)	千ユーロ 870 (—)
	ユーロ （フランス）	千口 30.24 (—)	千ユーロ 2,932 (—)	千口 42.49 (—)	千ユーロ 3,058 (—)
	ユーロ （スペイン）	千口 82.16 (△ 15.61)	千ユーロ 1,029 (△ 279)	千口 45.05 (—)	千ユーロ 479 (—)
	ユーロ （ユーロ通貨計）	千口 119.63 (△ 15.61)	千ユーロ 4,762 (△ 279)	千口 95.61 (—)	千ユーロ 4,409 (—)

（注 1）金額は受渡し代金。
（注 2）買付（ ）内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
（注 3）売付（ ）内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
（注 4）金額の単位未満は切捨て。

(3)先物取引の種類別取引状況

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	不動産投信指数	百万円	百万円	百万円	百万円
	先物取引	964	964	—	—

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1)投資信託受益証券

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
VANGUARD REAL ESTATE ETF (アメリカ)	296.3	2,752,367	9,289	VANGUARD REAL ESTATE ETF (アメリカ)	163.1	1,499,549	9,194

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

(2)投資信託証券

(2018年5月9日から2019年5月8日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)	7.02	146,901	20,926	SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	9.3	180,408	19,398
LINK REIT (香港)	108.5	127,576	1,175	PUBLIC STORAGE (アメリカ)	7.3	174,288	23,875
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT (シンガポール)	534.5	118,487	221	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD (フランス)	8.09	173,982	21,505
COFINIMMO (ベルギー)	7.23	103,327	14,291	LINK REIT (香港)	141.5	149,891	1,059
SCENTRE GROUP (オーストラリア)	316.27	101,757	321	PROLOGIS INC (アメリカ)	17.9	130,186	7,272
COVIVIO (フランス)	8.5	98,926	11,638	ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT (シンガポール)	553	118,939	215
UNITE GROUP PLC (イギリス)	73.01	96,659	1,323	SCENTRE GROUP (オーストラリア)	357.09	118,551	331
CAPITALAND MALL TRUST (シンガポール)	515.9	96,599	187	AVALONBAY COMMUNITIES INC (アメリカ)	5.9	116,507	19,747
GOODMAN GROUP (オーストラリア)	103.35	96,562	934	GOODMAN GROUP (オーストラリア)	131.99	113,222	857
LAND SECURITIES GROUP PLC (イギリス)	71.9	94,246	1,310	COFINIMMO (ベルギー)	8.07	111,443	13,809

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国投資信託受益証券

銘柄	期首	当期末		
	□数	□数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)				
VANGUARD REAL ESTATE ETF	—	133.2	11,429	1,259,459
合計	□数、金額	—	133.2	11,429
	銘柄数<比率>	—	1銘柄	<39.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2)外国投資信託証券

銘柄	期首	当期末		
	□数	□数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
(アメリカ)				
URBAN EDGE PROPERTIES	—	7.5	135	14,892
AVALONBAY COMMUNITIES INC	5.5	—	—	—
SIMON PROPERTY GROUP INC	11.1	3.9	678	74,787
BOSTON PROPERTIES INC	7.4	2.5	328	36,247
GGP INC	32.5	—	—	—
VORNADO REALTY TRUST	10.8	3.4	226	24,958
EQUITY RESIDENTIAL	14.5	5.6	418	46,137
HOST HOTELS & RESORTS INC	39.3	11.8	228	25,172
CYRUSONE INC	—	2.1	125	13,800
KIMCO REALTY CORP	25.2	9	161	17,811
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	17.1	—	—	—
GAMING AND LEISURE PROPERTIE	19	—	—	—
PARK HOTELS & RESORTS INC	—	5	155	17,184
INVITATION HOMES INC	—	6.5	159	17,626
INNOVATIVE INDUSTRIAL PROPER	—	0.6	47	5,255
ESSENTIAL PROPERTIES REALTY	—	8.4	172	18,956
REXFORD INDUSTRIAL REALTY IN	—	5.5	205	22,690
VENTAS INC	13.7	5.3	323	35,606
GEO GROUP INC/THE	—	3.5	71	7,925
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	26.2	7.7	136	15,085
OFFICE PROPERTIES INCOME TRU	—	2.425	65	7,185
IRON MOUNTAIN INC	14.1	4.9	151	16,662
VEREIT INC	68.5	—	—	—
SUN COMMUNITIES INC	—	2.5	304	33,563
PROLOGIS INC	20.5	9.4	698	76,979
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	5.3	2.3	320	35,356

銘柄	期首	当期末		
	□数	□数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
COUSINS PROPERTIES INC	61.5	—	—	—
DUKE REALTY CORP	19.3	—	—	—
ESSEX PROPERTY TRUST INC	3	1	278	30,733
FEDERAL REALTY INVS TRUST	4.6	—	—	—
WELLTOWER INC	14.4	4.9	369	40,699
HCP INC	21.7	8.5	253	27,911
HIGHWOODS PROPERTIES INC	10.7	—	—	—
HOSPITALITY PROPERTIES TRUST	—	7.1	183	20,255
EQUITY COMMONWEALTH	—	11.2	357	39,368
KILROY REALTY CORP	7.5	—	—	—
LIBERTY PROPERTY TRUST	12.9	—	—	—
LEXINGTON REALTY TRUST	—	22.9	207	22,811
MID-AMERICA APARTMENT COMM	5.5	—	—	—
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	—	2.6	301	33,233
REALTY INCOME CORP	12.8	—	—	—
PUBLIC STORAGE	5.2	1.9	422	46,610
REGENCY CENTERS CORP	9.1	—	—	—
SL GREEN REALTY CORP	6	2	169	18,635
UDR INC	14.8	—	—	—
WP CAREY INC	11.2	—	—	—
AGREE REALTY CORP	—	4.5	292	32,240
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	—	4.7	164	18,152
DIGITAL REALTY TRUST INC	7.8	2.4	281	31,052
EXTRA SPACE STORAGE INC	6.1	2.4	249	27,545
DCT INDUSTRIAL TRUST INC	10.3	—	—	—
アメリカ・ドル	□数、金額	575.1	185,925	8,649
通貨計	銘柄数<比率>	35銘柄	34銘柄	<29.8%>
	千口	千口	千カナダ・ドル	千円
(カナダ)				
SMARTCENTRES REAL ESTATE INV	—	12.8	431	35,276
COMINAR REAL ESTATE INV-TR U	37.3	—	—	—
H&R REAL ESTATE INV-REIT UTS	—	23	529	43,261
カナダ・ドル	□数、金額	37.3	35.8	960
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	2銘柄	<2.5%>
	千口	千口	千オーストラリア・ドル	千円
(オーストラリア)				
SCENTRE GROUP	249.3	208.48	769	59,443
MIRVAC GROUP	—	189.28	537	41,536
STOCKLAND	183.76	—	—	—
WESTFIELD CORP	97.89	—	—	—
GOODMAN GROUP	96.6	67.96	887	68,581
CHARTER HALL GROUP	—	57.01	572	44,227
オーストラリア・ドル	□数、金額	627.55	522.73	2,766
通貨計	銘柄数<比率>	4銘柄	4銘柄	<6.7%>

銘柄	期首	当期末	
	□数	□数	評価額
			外貨建金額 邦貨換算金額
(香港)	千口	千口	千香港・ドル 千円
LINK REIT	102	69	6,534 91,741
香港・ドル	□数、金額	102	69 6,534 91,741
通貨計	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄 <2.9%>
(シンガポール)	千口	千口	千シンガポール・ドル 千円
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	269.4	250.9	745 60,277
CAPITALAND MALL TRUST	—	242.2	593 47,999
SUNTEC REIT	410.4	—	—
シンガポール・ドル	□数、金額	679.8	493.1 1,338 108,276
通貨計	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄 <3.4%>
(イギリス)	千口	千口	千イギリス・ポンド 千円
LAND SECURITIES GROUP PLC	40.9	42.99	395 57,015
SEGRO PLC	76.44	—	—
HAMMERSON PLC	72.03	—	—
UNITE GROUP PLC	—	39.72	374 53,993
BRITISH LAND CO PLC	61.47	60.38	361 52,011
イギリス・ポンド	□数、金額	250.84	143.09 1,132 163,020
通貨計	銘柄数<比率>	4銘柄	3銘柄 <5.1%>
ユーロ (ベルギー)	千口	千口	千ユーロ 千円
COFINIMMO	4.19	3.35	384 47,414
国小計	□数、金額	4.19	3.35 384 47,414
	銘柄数<比率>	1銘柄	1銘柄 <1.5%>
ユーロ (フランス)	千口	千口	千ユーロ 千円
UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD	—	4.44	664 81,864
UNIBAIL-RODAMCO SE	4.41	—	—
KLEPIERRE	16.23	—	—
COVIVIO	—	3.95	384 47,360
国小計	□数、金額	20.64	8.39 1,048 129,225
	銘柄数<比率>	2銘柄	2銘柄 <4.0%>

銘柄	期首	当期末	
	□数	□数	評価額
			外貨建金額 邦貨換算金額
ユーロ (スペイン)	千口	千口	千ユーロ 千円
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	—	21.5	263 32,524
国小計	□数、金額	—	21.5 263 32,524
	銘柄数<比率>	—	1銘柄 <1.0%>
ユーロ	□数、金額	24.83	33.24 1,696 209,164
通貨計	銘柄数<比率>	3銘柄	4銘柄 <6.5%>
合計	□数、金額	2,297.42	1,482.885 — 1,817,666
	銘柄数<比率>	50銘柄	50銘柄 <56.9%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘柄別		当期末	
		買建額	売建額
外国	DJ US REAL ESTATE (アメリカ)	百万円 93	百万円 —
	STOXX 600 REAL (ドイツ)	15	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年5月8日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,259,459	39.4
投資信託証券	1,817,666	56.9
コール・ローン等、その他	119,860	3.7
投資信託財産総額	3,196,986	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.19円、1カナダ・ドル=81.78円、1オーストラリア・ドル=77.27円、1香港・ドル=14.04円、1シンガポール・ドル=80.89円、1イギリス・ポンド=144.00円、1ユーロ=123.29円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（3,116,067千円）の投資信託財産総額（3,196,986千円）に対する比率は、97.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年 5 月 8 日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	3, 264, 727, 186円
コール・ローン等	84, 004, 730
投資信託受益証券（評価額）	1, 259, 459, 799
投資信託証券（評価額）	1, 817, 666, 136
未収入金	68, 621, 631
未収配当金	4, 445, 815
差入委託証拠金	30, 529, 075
(B)負債	69, 087, 351
未払金	69, 053, 914
未払解約金	32, 900
その他未払費用	537
(C)純資産総額（A－B）	3, 195, 639, 835
元本	1, 939, 346, 316
次期繰越損益金	1, 256, 293, 519
(D)受益権総口数	1, 939, 346, 316口
1 万口当り基準価額（C／D）	16, 478円

- * 期首における元本額は2, 619, 799, 668円、当作成期間中における追加設定元本額は3, 237, 615, 714円、同解約元本額は3, 918, 069, 066円です。
- * 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、先進国 R E I T（為替ヘッジなし）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）19, 649, 023円、ダイナミック・アロケーション・ファンド（適格機関投資家専用）1, 200, 382, 101円、先進国 R E I T ファンド（適格機関投資家専用）520, 465, 545円、リソナ ダイナミック・アロケーション・ファンド22, 486, 816円、堅実バランスファンド－ハジメの一步－39, 147, 151円、D Cダイワ 8 資産アロケーション・ファンド31, 267円、D Cダイナミック・アロケーション・ファンド10, 323, 920円、ダイワ外国 3 資産アロケーション・ファンド（部分為替ヘッジあり）126, 860, 493円です。
- * 当期末の計算口数当りの純資産額は16, 478円です。

■損益の状況

当期 自2018年 5 月 9 日 至2019年 5 月 8 日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	99, 676, 822円
受取配当金	99, 301, 128
受取利息	171, 092
その他収益金	281, 149
支払利息	△ 76, 547
(B) 有価証券売買損益	196, 662, 315
売買益	421, 693, 408
売買損	△ 225, 031, 093
(C) 先物取引等損益	11, 182, 983
取引益	21, 674, 020
取引損	△ 10, 491, 037
(D) その他費用	△ 3, 078, 768
(E) 当期損益金（A＋B＋C＋D）	304, 443, 352
(F) 前期繰越損益金	1, 192, 741, 256
(G) 解約差損益金	△ 2, 134, 748, 775
(H) 追加信託差損益金	1, 893, 857, 686
(I) 合計（E＋F＋G＋H）	1, 256, 293, 519
次期繰越損益金（I）	1, 256, 293, 519

- （注 1） 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
- （注 2） 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。